



# 地底の森ミュージアム 仙台市富沢遺跡保存館

世界中でここだけ -2万年前の氷河期の世界がよみがえる-



■地下=発掘された2万年前の遺跡

■1F=富沢博士の謎解き展示



■野外=氷河期の森を復元



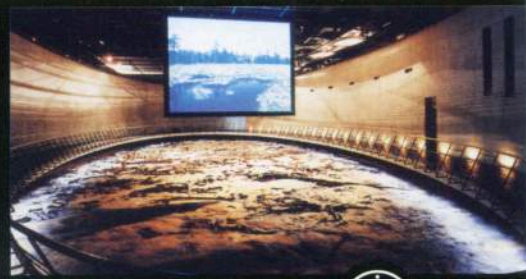
**遺跡展示**  
針葉樹を主とする湿地林の跡と旧石器人のキャンプ跡が見つかりました。

10分間



**よみがえる氷河期の森**  
当時の富沢によく似た風景を壁面に映し出します。

3分間



**よみがえる2万年前のある日**  
旧石器人の富沢での活動を復元映画にしました。  
一番奥(入口の反対側)からご覧ください。

7分間



富沢博士

■常設展示1

## よみがえる2万年前

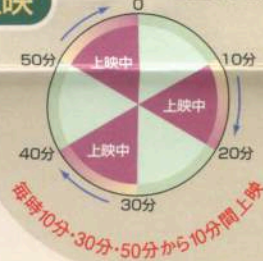
遺跡を発掘されたままの状態で公開し、当時のようすを映像で再現

遺跡展示

スライド上映

復元映画

●スライド・復元映画の上映時間

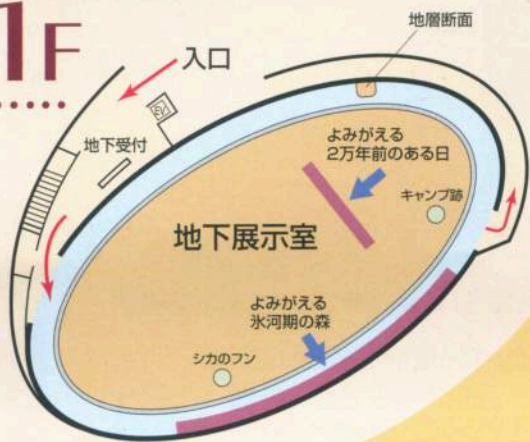


2万年前、今より年平均気温が7~8度も低い氷河期の頃のことです。

富沢には、トウヒ・グイマツ・モミといった針葉樹を主とする湿地林しつちりんが広がっていて、シカがときどき来ていたようです。

そんなある日の夕方、数人の旧石器人がやってきました。彼らは狩りの途中らしく、すこし高くなった場所を選び、たき火のまわりで槍を直したり、食事をしながら、キャンプをし、翌朝、狩りを続けるため、どこかへ立ち去っていきました。

B1F



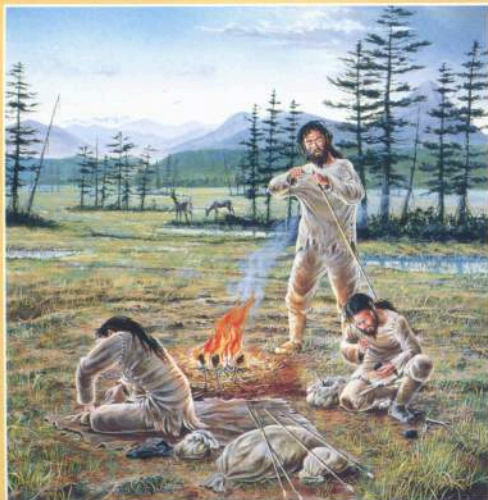
1F



■常設展示2

## 解き明かされる2万年前

発掘調査でわかったことを富沢博士が謎解きをしながら説明



富沢遺跡(第30次調査)復元図(画:細野修一)



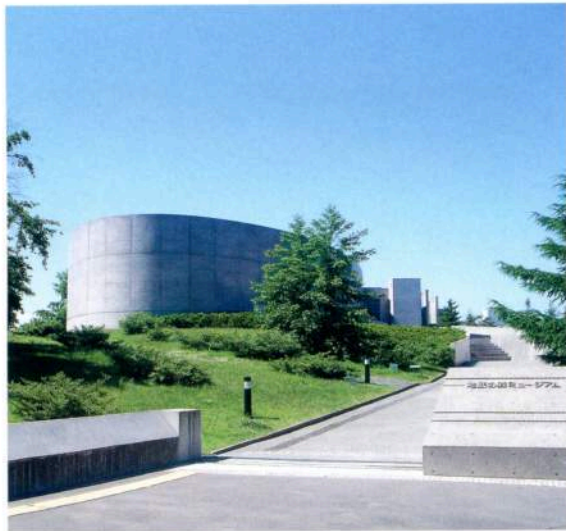
旧石器人の営み



富沢の環境

地底の森ミュージアムは旧石器時代を中心としたテーマミュージアムです。

ここでは富沢遺跡から発掘された2万年前の旧石器時代の遺跡面を現地では保存し公開するとともに、発見された資料などから当時の環境と人類の活動を生き生きとよみがえらせる展示をしています。



### 施設概要

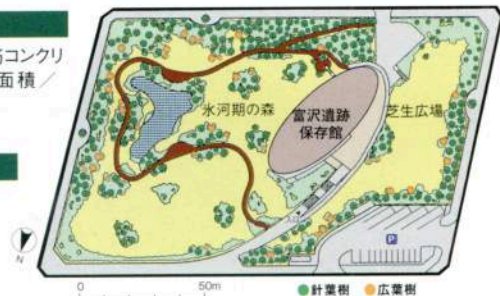
- 敷地面積 / 14,263㎡ ●建物 / 鉄筋コンクリート地下1階・地上1階建て ●建築面積 / 1,196㎡ ●延床面積 / 2,743㎡
- 開館 / 平成8年11月2日

### 利用案内

- 開館時間 /  
午前9時から午後4時45分  
(ただし入館は午後4時15分まで)
- 休館日 /  
月曜日(休日のときはその翌日)  
休日の翌日(休日または土・日曜日にあたる日を除く)  
毎月第4木曜日(休日を除く)  
年末年始(12月28日～1月4日)
- 入館料(団体は30人以上)

区分	個人	団体	共通入場券
一般	400円	320円	450円
高校生	200円	160円	250円
小・中学生	100円	80円	150円

※共通入場券：仙台市縄文の森広場と当館の両館見学の際にお得です。



- 交通案内 /
- ・地下鉄長町南駅より西へ徒歩約5分
- ・JR東北本線長町駅より西へ徒歩約20分
- ・東北自動車道 仙台南インターより東へ約7km